

# 一般質問(5)、決算・補正予算の審査から(1)



市内の保育園

## 一時保育制度の充実で利用拡大！ 街路灯電気代は年払いで経費削減

小幡 勝己(公明)

**質問** 市内道路照明1万800灯の電気使用料を、現在の月払いから年間一括払いにし、減免制度活用で経費(税金)の削減をせよ。

**市長** ご提案のように経費削減できないが研究する。

**質問** 保育園待機児童ゼロへ早急に改善対策を示せ。

**市長** 計画的な保育園建て替え等で0・1・2歳児の受け入れ枠を拡大したい。

**質問** 一時保育制度の利用拡大のためさらなる充実を。

**部長** 市内5園とも予約がいつばいで希望者の需要にこたえ切れていない実情だ。状況を踏まえて検討したい。

**質問** 緊急一時保育は、弾力的な運用で有効利用を。

## 行政サービスの向上を求める(土曜・日開庁と粗大ごみの日曜受付)

新井 五郎(公明)

**質問** これまで市は納税課が中心になって休日相談窓口を年4回、土曜窓口を月1回開設してこられました。社会状況が変化している。市民要望が多様化しています。土曜・日曜開庁窓口の拡大を求めます。

**答弁** 現在、毎週土曜日の午前中に市民課窓口を開き、転出入届、住民票、印鑑証明、戸籍関係証明など市民ニーズの高い項目について窓口サービスを実施しています。一方で行政コストの低減のために総職員数

## 喫緊の課題である引きこもり ニート対策は早期に対応を！

岩越 笙子(公明)

**転入時の手続の拡充**

**質問** 市民が最初に行政に触れるのは転入時の窓口手続である。チェックシートにより確認を行い、手続漏れを防止すべきではないか。

**答弁** 年間転入者は1万2千人おられる。チェックシートの作成を検討する。

**質問** 19年行政評価の実施手順

**質問** 見直し事業の市民説明がされないまま来年度予算化される懸念がある。予算化への手順として市民説明・合意をどうとるのか。

**答弁** ハブリックコメント

**耐震診断を早期実施せよ**

**質問** なかまち保育園ほか5保育園、市民会館ほか8施設が未実施である。施設保全計画策定より前に安全性確保が必要ではないか。

**答弁** 早急な対応が必要と認識している。

**質問** 教育相談を中心とする各部局にある相談機能の全庁的なネットワークを構築したと認識している。横の連携がスムーズになったのか。

## 市駐輪場料金を100円に全市統一し 1市2制度の早期解消を図れ！

佐々木 順一(公明)

**質問** 将来ヒバリタワーを建て替えるときに、市が駐車場以外の容積率をカウントする施設に変更した場合、マンション購入者に影響はあるのか。ヒバリタワー駐輪場開設時に、一時使用料金を150円から100円に全市統一することを強く要望する。

**市長** 建て替え後の具体的な建物用途は区分所有者との協議により決められるとの認識をしている。

**質問** ひばりヶ丘駅北口地区整備事業の早期実現を図れ！

**質問** 駅北口の都市計画道路の事業認可の時期と、事業推進の課題について問う。

**市長** 20年1月に事業認可取得の見込みである。事業用地買収と駅エレベーター・エスカレーター等の早期整備が課題と認識している。

**質問** 交通計画では「はな

**答弁** 境界のないチーム編成等により迅速な対応が可能となった。

**要望** 不登校・引きこもり・ニート対策が喫緊の課題である。ネットワークを生かし早急に具体的な対応を図るべきである。



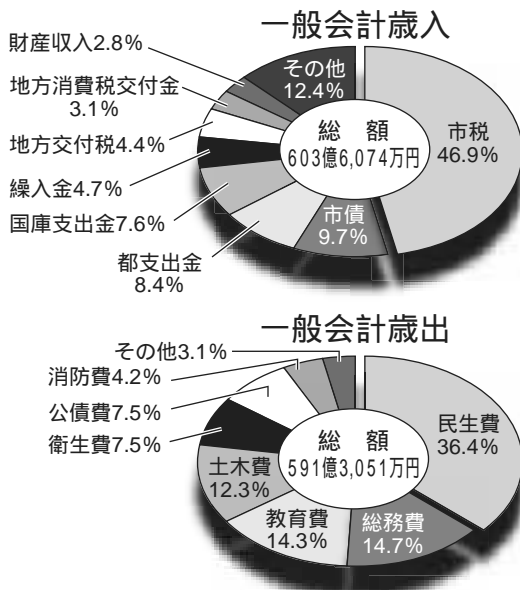
ひばりヶ丘駅の北口周辺



市民課の窓口(田無庁舎)

## <平成18年度各会計決算の概要>

会計名	収入済額	支出済額	収入支出差引額
一般会計	603億6,074万円	591億3,051万円	12億3,023万円
国民健康保険	163億2,469万円	159億1,884万円	4億585万円
下水道事業	50億6,445万円	50億1,837万円	4,608万円
受託水道事業	9億3,017万円	9億3,017万円	0円
中小企業従業員退職金等共済事業	1億4,348万円	6,861万円	7,486万円
老人保健(医療)	129億451万円	128億1,732万円	8,719万円
駐車場事業	1億9,144万円	1億8,144万円	1,000万円
介護保険	83億9,950万円	81億673万円	2億9,276万円
保谷駅南口地区第一種市街地再開発事業	18億451万円	16億6,502万円	1億3,949万円
合計	1,061億2,347万円	1,038億3,701万円	22億8,646万円
歳入	市債	市が長期に借り入れたお金	
歳入	繰入金	市の貯金(基金等)から繰り入れたお金	
歳入	民生費	高齢・障害者の方、子どもへの福祉にかかる費用	
歳入	総務費	市役所の運営、財産管理などにかかる費用	
歳入	土木費	道路・公園の整備などにかかる費用	
歳入	衛生費	保健衛生関係、ごみ収集、公害対策などにかかる費用	
歳入	公債	市債(長期の借金)の返済にかかる費用	



平成18年度決算については、去る10月15日から19日までの5日間に行われ、平成19年度補正予算については、一般会計は12月12日に予算特別委員会を開催し、保谷駅南口地区第一種市街地再開発事業特別会計は12月14日開催の駅周辺再開発等特別委員会の中でそれぞれ審査を行いました。ここでは、その主な内容についてお知らせします。

## 決算・補正予算の審査から